

平成 17 年 6 月 30 日

各地区サッカー協会  
各地区審判委員長  
各種連盟委員長  
HHA 審判員会  
HFA インストラクター 各位

(財) 北海道サッカー協会  
審判委員長 越山 賢一

#### 競技規則の改正について

拝啓。貴協会はじめ貴連盟の皆様におかれましてはますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。  
さて、2005 年度の競技規則の改正が行われました。日本協会は 7 月 1 日以降の大会から施行されます。  
(財) 北海道サッカー協会においては 6 月 28 日の委員長会議にて、8 月 1 日以降（ただし、知事杯全道大会は 1 回戦から）施行することが確認されました。  
関係各位には改正内容を十分に熟知し、地区協会審判員・チーム及び各連盟加盟チームに周知徹底できますようお願いいたします。  
なお、審判員に対しては 8 月以降、JFA から配布されるルールブックにて周知徹底されることとなりますが、チームと役員に対しては地区協会、連盟のご努力が必要となります。スムーズな運営が出来ますよう、確認準備等よろしくお願いいたします。  
最後に、フットサルの競技規則の解釈の変更もごさいますが、速やかに施行するようお願いいたします。

草々

#### 追記

- 1、各地区協会におかれましては、審判員、チーム関係者に対して競技規則の改正点の確認と周知徹底がなされた段階で順次施行は可能と思います。
- 2、添付資料NO4にあるようにオフサイドポジションの選手が移動している場合、アシスタントも同時に移動することになります。この際、基本的にはA1のポイントから間接FKが行われることとなりますが、再び戻りポジションを指すというより、これまでと同様に、主審と協力しFKポイントを明らかにすることが求められます。アシスタントフラッグの指示は奥、中間、手前の3種類しかありませんので、斜め後方に指すことはありません。(越山)